



暮らしとエネルギー

開催概要

分野	対象	人数	時間	講師/補助
エネルギー	小4~ 中3	1 クラス	1 時限	1人

ねらい

太陽エネルギーの活用方法には、太陽光を電気に変換して、その電気で各種家電製品を稼働させる方法と、太陽熱を直接、暖房・給湯に利用する方法がある。太陽エネルギーを熱として利用する方がエネルギー効率は高いが、有効に熱を活かすためには、建物の作り方や暮らし方も重要な要素となる。

本テーマではエネルギー、建物、暮らし方について総合的な解説を行う。

実施内容

- OMソーラーのしくみの解説、体感
- 家庭で使用するエネルギーについての解説
- 温度の感じ方(簡易実験を行なう場合もあり)
- 施設内の見学
- (天候がよければ)ソーラークッカーでお湯を沸かしたり、調理をする

使用する材料・道具

- ◆…主催者側準備物 ◇…学校側準備物
- ◆PC ◆ソーラークッカー一台
- ◇プロジェクター ◇スクリーン ◇モニター(PCデータを表示する機器)

その他

- 社屋見学の場合は、20~30分追加
- 担当者1名のため事前にスケジュール調整が必要



社屋見学



授業風景

実施機関 OMソーラー(株)

太陽熱を暖房と給湯に利用することで光熱費とCO2の削減に大きく貢献するOMソーラーシステムを開発し、全国の地域工務店を中心に販売しています。